

事業報告書

2024年11月10日

事業番号:②-4-⑤

事業名:教育セミナー事業

報告者:井本善友

日時:2024年11月10日 10:00~17:00

場所:韮テニスセンター

内容:データを活かしたコーチング

派遣スタッフ:竹内映二、小原龍二、井本善友

参加者:29名

活動目的

日々進歩し続けるテニス指導法を定期的にアップデートするために開催されている、TTC(吉田記念テニスセンター)の理念に共感し、特に関西地域で開催される講習会に出来るだけ多くに現場指導者にきていただけるように、情報発信およびプロモーションを行う。

所感

講師の Marc Sophoulis 氏(オーストラリア)は、20年以上に渡りオーストラリアのジュニアからトッププロまで幅広い活動をされている一方、オーストラリアテニス協会の Coach Developer として 18 年以上もコーチ育成も行っている。

同氏はオーストラリア国内だけでなく、東南アジアを中心に様々な国で講義をされており、講師としての経験値も相当高く、現場の雰囲気やレベルを察して講義内容の難易度を変化させたり、受講者全員を観察して、その時に必要なことを瞬時に判断・対応されている姿は、同じ指導者として大変参考になった。



座学では、データによる詳細な分析とそこから必要とされるトレーニングの詳細を紹介。テニスの勝敗がいかに僅差で決定されているか、その僅差をものにするために何をすべきか、また芸術と科学を取り上げた哲学的な議題など、指導現場で直面する多くの悩みや疑問に包括的に答えやヒントを与えていただけた。講義中の受講者の質問も多く、その関心の高さが伺えた。

オンコートでは、漠然とボール打たせる練習は少なく、状況判断、予測、意思決定などを常に学習させるために、ウォームアップから脳に刺激を入れるように工夫がされているが、全てがテニスのプレーや動きを反映したトレーニングと言える。